

『心を込めてお手伝い』



ハウスマーケット

だより

House Market



月号



暑中お見舞い申し上げます

平素は、毎々格別のお引き立てを賜わり感謝いたしております。梅雨明け以降、連日の酷暑が続いておりますが、皆様にはご健勝のこととお慶び申し上げます。暑さ厳しき折ですが、皆様くれぐれもご自愛ください。

夏のご挨拶をこのハウスマーケットだよりに代えさせて、お読み頂けたら幸いです。今後共なお一層ご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

※お盆休みは8月11日(日)～8月15日(木)までとなります。

令和元年 盛夏 株式会社 ハウスマーケットカンパニー社員一同

～HOMEPLAZA工事完成のご紹介～

《建築部のホームプラザで完成した新築物件をご紹介します。》

◆O様邸新築工事 (店舗併設)◆

自宅とサロンの行き来がしやすく、尚且つプライベート空間はしっかり確保されています。働きやすさと住み心地の良さを両方備え、ご家族とお客様の笑顔を守り続けるずっと愛着の感じられる住まいになりました。



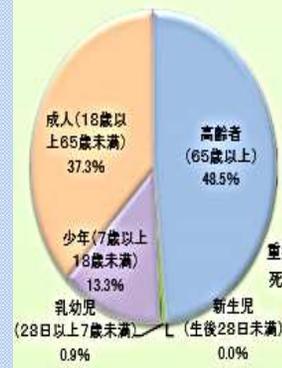
熱中症を予防して元気な夏を!

熱中症により、毎年約4万人以上の方が救急搬送されています。平成30年は約9万5,000人の方が搬送され、平成20年の調査以来過去最多を記録しました。熱中症による救急搬送者増加の要因として、気温や湿度の上昇が関係していることが分かっています。特に、梅雨明け前後の暑さには、最も注意が必要です!!

熱中症による救急搬送者の内訳 (平成25年～平成30年合計) 搬送人員計 341,642人 ※6～9月の調査集計

【年齢区分別】

高齢者が約5割を占めています。



【傷病程度別】

約4割の方は入院(重症・中等症)が必要でした。



【発生場所別】

約4割の事例は住居(敷地内全てを含む)で発生しています。 ※平成29年～平成30年のデータ



(注)調査処理(四捨五入)のため、割合・構成比の合計は100%にならない場合があります。

年代別では高齢者が約5割を占めております。熱中症による救急搬送者のうち、約4割の方は入院が必要でした。また、約4割の人の事例が住居(敷地内全ての場所を含む)で発生しています。

※仕事場①: 道路工事現場、工場、作業所等 仕事場②: 田畑・森林、海・川等(農・畜・水産作業を行っている場合のみ) 公衆(屋内): 不特定者が出入りする場所の屋内部分 公衆(屋外): 不特定者が出入りする場所の屋外部分

子供の特徴

地面の照り返しにより、高い温度にさらされやすい

汗腺などが未熟

体温調節機能が未熟なため、熱中症にかかりやすい

保護者の方へ

- お子さんの顔色や汗のかき方を十分に観察しましょう!
- 喉の渇きに応じて水分補給や休憩をとらせましょう!
- 日頃から外遊びをさせて、暑さに慣れさせましょう!
- 外出時は熱のこもりやすい服を避けて、帽子をかぶりましょう!

高齢者の特徴

のどの渇きを感じにくい

汗をかきにくい

暑さを感じにくい

体温を下げるための体の反応が弱くなっており、自覚がないのに熱中症になる危険がある

熱中症にならないために

- 室温をこまめにチェックし、エアコンや扇風機を活用!
- のどが渇かなくても水分補給をしましょう!
- 1日1回汗をかく運動をしましょう!
- 世話をする人は、普段と様子が違うと感じたら、ためらわずに医療機関を受診させましょう!

熱中症の応急手当

- 涼しい場所や日陰のある場所へ移動し、衣服を緩め、安静に寝かせる
- エアコンをつける、扇風機・うちわなどで風をあて、体を冷やす



持病をお持ちの方やお子さんは、かかりつけの医師とあらかじめ相談し、熱中症対策についてアドバイスをもらっておきましょう

